

**生きた建築ミュージアムフェスティバル大阪（イケフェス大阪）2022 を開催します！**

生きた建築ミュージアム大阪実行委員会<sup>※1</sup>（大阪府中央区、委員長 橋爪紳也）では、2022年10月29日（土曜日）、30日（日曜日）の2日間をメイン期間として「イケフェス大阪（Open House Osaka）2022」を開催いたします。

イケフェス大阪は、毎年秋の週末に、大阪の魅力ある建築を無料で公開する日本最大級の建築イベントです。

長いときを刻んだ歴史的な建築から、斬新なデザインの現代建築まで、あの建築家の名作から昭和の雰囲気の色濃く残す街場の喫茶店まで、大阪という都市の魅力を様々に物語る「生きた建築<sup>※2</sup>」が、一斉にその扉を開きます。

9回目の開催となる今年は、3年ぶりの通常開催を予定しており、既に初参加十数件を含む約150件の建物所有者の方々から公開協力の申し出をいただいております。

普段は公開されていない建築の特別公開や、オーナー自身による建物解説など、イケフェス大阪でしか体験できない多彩なプログラムをご用意しています。詳細は、10月初旬以降に、実行委員会のホームページで発表する予定です。

大阪の建築の素晴らしさを皆さまと一緒に、久しぶりのリアルな建築空間を楽しむことができればと思います。どうぞご期待ください。

2022年7月

生きた建築ミュージアム大阪実行委員会  
委員長 橋爪 紳也

**※1 生きた建築ミュージアム大阪実行委員会**

2016年7月20日に発足した、建物所有者をはじめとする民間企業、大学、行政等が一体となって、イケフェス大阪をはじめ、生きた建築の魅力を広く内外に発信する各種事業を展開するための組織。

2013年度から開始された「大阪市生きた建築ミュージアム事業」での取組みを踏まえ、「世界に誇る、魅力的な‘生きた建築’があふれる都市・大阪」を実現し、まちへの愛着やシビックプライドを醸成し、大阪のまちづくりに寄与することを目的とする。

**※2 生きた建築**

「ある時代の歴史・文化、市民の暮らしぶりといった都市の営みの証であり、様々な形で変化・発展しながら、今も生き生きとその魅力を物語る建築物等」をさす。大阪市の推進する「生きた建築ミュージアム事業」の中で新しく定義されたことば。

（問い合わせ先等）

E-mail [info@ikenchiku.jp](mailto:info@ikenchiku.jp)

（担当）生きた建築ミュージアム大阪実行委員会  
事務局長 高岡 伸一

[公式ホームページ] <http://ikenchiku.jp>

[公式ツイッター] @ikitakenchiku

(別添)

□ 生きた建築ミュージアム大阪実行委員会 委員一覧 (2022年4月26日)

	氏名	所属・役職等
委員長	はしづめ しんや 橋爪 紳也	大阪公立大学 研究推進機構 特別教授
副委員長	か な こういち 嘉名 光市	大阪公立大学大学院工学研究科 教授
委 員	くらかた しゅんすけ 倉方 俊輔	大阪公立大学大学院工学研究科 教授
	さしだ こうたろう 指田 孝太郎	株式会社日建設計 シニア上席理事
	さ の よしひこ 佐野 吉彦	株式会社安井建築設計事務所 代表取締役社長
	しばかわ よしかず 芝川 能一	千島土地株式会社 代表取締役社長
	たいなか ひでき 對中 秀樹	ダイビル株式会社 取締役常務執行役員
	たかおか しんいち 高岡 伸一 ※実行委員会事務局長	近畿大学建築学部 准教授
	たなか まさと 田中 雅人	大阪ガス株式会社 大阪・奈良・和歌山地区統括支配人
	むらかわ よういち 村川 洋一	株式会社竹中工務店 専務執行役員
	むらた としひこ 村田 俊彦	株式会社大林組 取締役 副社長執行役員
	よねい ゆたか 米井 寛	株式会社東畑建築事務所 代表取締役社長
かみむら ひろし 上村 洋	大阪市都市整備局長	

## メインビジュアル

- ・ 今年メインビジュアルは、昨年に引き続き、佐貴絢郁（さぬきあやか）さんのイラストによるもので、色違いというだけではなく、「人」「建物に関わるもの」「街に関わるもの」など、イケフェス大阪を構成するモチーフが分かりやすく表現され、昨年よりもパワーアップしています。



## イケフェス大阪 2022 キックオフ開催報告

- ・ イケフェス大阪 2022 の開催に向けて、公開参加建物の所有者や関係者、ボランティア、実行委員会スタッフの交流を目的とする会合「キックオフ」を、7月8日（金）に綿業会館新館7階大会場で開催しました。



- ・ 当日は 130 名の方にご参加いただき、初参加や、周年を迎えられた建物所有者・関係者等から、「この3年間の出来事」「今年のイケフェス大阪に向けて」「その他の建物に関するエピソード」等をお話いただき、恒例の大阪締めで会を締めくくりました。

※ 感染拡大防止対策を徹底し、飲食を伴わないスクール形式で1時間程度の開催となりました。



※ 写真撮影時のみマスクを外しています。